



議会だより



稲部小学校プール開き（6月12日）

高齢者宅に火災警報器 P2

・ 補正予算	P 2～P 3
・ 政務調査費の使いみち	P 4
・ これが聞きたい（一般質問）	P 6～P 12
・ あの質問はどうなったんや	P 13
・ 特別委員会活動レポート	P 14～P 15
・ 当たったかな(クイズ当選者)	P 16

6月定例会 88号
18年7月7日



6月定例議会

6月定例会は、6月7日から16日までの会期で開かれ、一般会計補正予算1億3,204万円や、条例改正、専決処分の承認など11議案を全会一致、一部賛成多数で可決しました。

また、請願3件の審議が行われ、2件を採択、1件を継続審議としました。

一般会計 補正予算

高齢者世帯に火災警報器

住宅への火災警報器設置が法令で義務づけられたため、高齢者世帯などに設置します。

また、防災推進事業として大学にソフト面を委託する費用など、合わせて241万円が補正予算に計上されました。

質疑

問 火災警報器の取付け対象者と戸数の限定はありますか。

答 65歳以上の高齢者宅

に（重度障害者の方を含む）100戸分の181万円を本年度分としました。

問 三重大学へは何を委託するのですか。

答 県の補助制度を活用し大学と委託契約することにより、地域の自主防災ネットワークの構築を手助けするため、60万円を計上しました。

東員交番（仮称）の用地を買収

駐在所・交番の統合化により、サークルK（六把野店）西側の水田732㎡を約2930万円で購入。また、看板移転費用として207万円が計上されました。

質疑

問 ㎡当たりの購入単価の差はなぜですか。

答 3筆のうち、2筆（632㎡）は土地の形状が良く、1筆（100㎡）は形状が悪いために単価差をつけました。

問 町と県警との借地契約はどうなりますか。

答 借地料は評価額の3%で、県警から町に支払われる予定です。

安全 安心 は



児童手当 小学6年まで 所得制限も緩和で960人拡大 城山学童保育を北校舎内へ



町民の願い



児童手当制度の改正で、支給対象年齢が小学3年終了前から小学校終了前までに拡大し、併せて所得制限が緩和され、646.5万円が増額されました。

また、城山学童保育所の改修整備費などに946万円が計上されました。

質疑

問 児童手当が新たに支給される人は何人ですか。

答 所得緩和による人が320人、対象年齢の拡大による人が640人で、合計は960人です。

問 体育施設整備工事費832万円は、当初予算で計上するべきではないですか。

答 総合体育館アリーナの照明用電源基板の故障

や城山球場のバックネットが破損し、緊急に修理が必要になったためです。

問 小学校改修工事費の内訳はどのようになっていますか。

答 城山小学校のプレハブ校舎の撤去費450万円、空き教室を学童保育所に使用するために、エアコン設置や簡単な調理場の工事費480万円などです。

問 ごみ減量・再資源化事業費58万円は何ですか。

答 ペットボトルの回収に必要な容器100個分の購入費用です。

障害程度の認定審査会を いなべ市と共同設置

質疑

自立支援法の施行により、障害福祉サービスの介護給付を受ける人は、審査会での二次判定が必要となりました。このため、審査会をいなべ市と共同設置する条例と予算が提案されました。

委員は10人。医師、看護師、施設や障害者団体関係者で、5人毎に合議体を構成し、任期は2年です。東員町の審査対象者は46人の見込みです。

問 なぜ、いなべ市と共同設置なのですか。

答 対象者が少なく、医師会が同じで、介護保険も共同設置しているなどのためです。

問 低い判定となり、サービスから排除される人が出ませんか。

答 現在の給付が受けられるよう、町が十分に聞き取り調査を行います。

条例

町民税を一律6%に 定率減税の廃止

地方税法が一部改正されたことにより、町税条例の一部を改正しました。

H19年より、個人町民税を所得に応じた税負担から、一律6%課税とし、

所得税から個人住民税へ税源移譲を行います。

全体としては、国から地方へ3兆円規模の税源移譲が図られます。

今年7月から、たばこ税も引き上げとなります。

質疑

問 定率減税全廃の当町への影響額はどれくらいですか。

答 6900万円程度の増収見込みです。

問 たばこ税の増税による町の増収はどれくらいですか。

答 約1200万円です。

政務調査費は こう使いました

議員の政務調査費は、議員活動に資するため、東員町では5年前から条例にもとづき、議員一人年間24万円が支給されています。

各議員は、政務調査費の支出について証拠書類等を整理保管し、1年分の収支報告書と領収書、詳しい収支内訳書を4月末までに議長に提出することになっています。

これらについて閲覧を望まれる方は、議会事務局が指定する場所で、閲覧することができます。

H17年度は、議員16名で384万円予算化され、支出は340万5195円(88.7%)でした。残金は町へ返還されました。

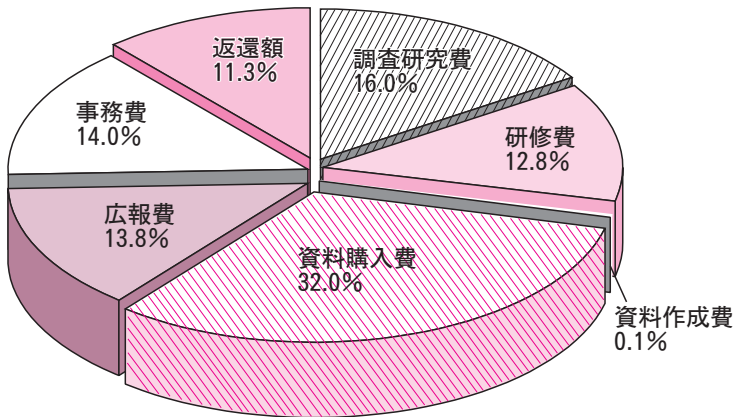


人権擁護委員に
森 愛子氏

住所 東員町笹尾東3丁目4番10

H12年からご尽力いただいている森愛子氏を、引き続き委員として国へ推せんすることに同意しました。

今後、ますますのご活躍が期待されます。



項目	内 訳	金額(円)	前年比
調査研究費	調査委託費、交通費等	614,434	1.34
研 修 費	会費、交通費、宿泊費等	490,746	2.22
会 議 費	会場費、資料印刷費等	0	0
資料作成費	印刷費、原稿料等	4,890	1.37
資料購入費	書籍新聞雑誌料等	1,228,953	1.08
広 報 費	広報誌、報告書、送料等	530,094	4.29
事 務 費	事務用品、備品、通信費等	536,078	0.31
返 還 額		434,805	1.94
合 計		3,840,000	

請願と陳情とは

皆さんの町政に対する希望や要望は、どのように伝えればよいのでしょうか？
 そのようなときは、議会への請願や陳情（要望）という制度を利用しましょう。
 請願は、意見や希望を伝えるための制度で、憲法で定められている住民の権利です。

請願・陳情の仕方

請願には、1人以上の紹介議員が必要です。提出された請願は、議会で審議され、採択・不採択が決定されます。請願者には結果が通知されます。

陳情（要望）は、請願と形式などはほとんど同じですが、紹介議員は必要ありません。また議会では審議されません。

詳しくは議会事務局まで

年 月 日
東員町議会議長 〇〇 〇〇 様
〇〇に関する請願書（陳情書）
（請願書のみ）
紹介議員 氏名 ㊟
請願者（陳情者）
住所
氏名 ㊟
1 請願（陳情）の趣旨
2 請願（陳情）事項

決まった書式はありません。上記は一例です。



請願を採択し 国へ意見書を提出しました

◆出資法の上限金利の引き下げ等を求める請願

上記の請願が桑員地区労働者福祉協議会（会長 川添将美）と三重県司法書士会（会長 新谷恒夫）から提出され、全会一致で採択し、意見書を提出しました。

要望書を受け取りました

◆聴覚障害者の平等な社会参加の実現を願う要望

上記の要望書が、いなべ聴覚障害者福祉協会（会長 黒田勝也）から提出されました。

傍聴席の声

議会はいつもとテレビで見えています。私たちも考えている事はいろいろあり、時々議員が発言してくれる事もあります。必ず市民の意見も聞いてください。

傍聴していても声が小さいのでもう少し大きな声を出してください。町職員の答弁は分からない事が多く、短く大きな声で話してください。

60代 女性

知りたい
聞きたい

一般質問

ただ
13名が質しました

* 一般質問は通告順に行い、原稿は本人が提出し議会広報特別委員会が編集したものです。 *
* 過去2年分の一般質問全文は、東員町議会ホームページでご覧いただけます。 *



南部武司

「競技場の二種公認を」
継続を考えています

弁慶号の運行は

下工弁慶号というミニSLについて、北勢線対策推進協議会で、考える会との管理委託を解除する決議がされました。町長の弁慶号運転に対して、明確な回答をお願いします。

町長 来年3月を期限に借入れ、有志団体に管理を委託したところ、ボイラーを改修し、自走がなされ、煙による被害の報告がありました。中止を申し出ましたが、無視され、やむなく管理契約を解除せざるを得なくなりました。

陸上競技場は、県内の数少ない第二種公認の競技場です。この公認は5年ごとに継続する必要があり、近隣市町の利用もあります。経費が多く掛かるのならば、利用者負担や近隣市町からの負担金を徴収してでも、第二種公認を継続して受けるべきだと思いますが、どのように考えますか。

町長 計画当時より、桑負地区を中心とした北勢地区のスポーツ振興の拠点として建設したものであり、町民のみに制限せず活用頂いており、北勢地区の多くの皆さんに貢献してきた事実は大きいと思います。

私も広い視点で陸上競技場の公認を継続させたいと考えています。



競技場には県外からの利用者も



木村宗朝

「体育振興と施設の運営は」 スポーツクラブでと考えています

現在は、体育振興事業の事務局は町の職員が担っています。

行財政改革が進むなか、人件費削減という観点から、民間の活力を導入し、民間で事務局を担当してもらおう考えはありませんか。

また、体育施設の運営もそういったところに任せれば、民間のノウハウを活かし、施設の特性を発揮する多彩な住民サービスの展開が可能になると思いますが、その考えはありませんか。

町長 現在検討いただいている総合地域スポーツクラブの設立後は、このクラブに担っていただくことができると考えています。

また、体育施設の管理運営も、住民のニーズに合った形でスポーツクラブが行っていただけだと考えています。

町の施設管理は

町有施設は、それぞれの部署で委託などにより維持管理がなされていますが、一元化して経費の削減を図るべきではないですか。

町長 経費削減のひとつの手法とも思われますが、各施設の実情を熟知している所管課が維持管理するのが、現状の組織体制に則した形態と考えています。
※他に、木造住宅耐震補強事業の質問を頂きました。



がんばれ！スポーツ少年団



山田眞澄

「ふれあい北側を駐車場に」

検討します

図書館南の芝生をめぐって文化センターの駐車場にしようとする計画に反対しました。ふれあいセンターの駐車場も慢性的に不足しています。役場を中心に公共施設を設置してきたのも、それに駐車場を作るのを避けるためです。

玄関横付けは考える必要はないと思うので、ふれあいセンターの北側の畑地を買収し、共通の用地にしてはどうかと提案します。

町長 文化センターの利用者が多く平日でも常時8割ほど駐車しています。ご提案の場所は離れすぎてご利用がどうかと思います。庁舎周辺の公共施設駐車場の一体利用の観点から検討したいと考えています。

飛行機の騒音は

中部国際空港の進入・出発便に関係する南北の風は、予想と大きく異なり、年間33・7%が南風です。昨年6月議会での町長の答弁は「監視測定局を要望する」でしたが、その後の経緯を求めます。

町長 H17年7月15日から一週間、庁舎屋上で測定が行われました。桑名環境保全推進協議会で空港当局、国土交通省、三重県に要望書を提出しました。
本年5月16日に空港より、今月中に昨年同様の騒音調査を実施する旨の連絡を受けました。



藤田興一

「地域防災計画の周知を」 概要版を各戸配布します

地域防災計画書が作成されましたが、約1100頁にも及ぶため簡素化が必要と思われます。また、町民への計画書の周知徹底と職員の教育について考えを少し下したい。

町長 阪神淡路大震災を契機として、自主防災組織の重要性や要援護者対策、地震発生時の対策等を反映し、三重県地域防災計画の内容を踏まえて策定に当たりました。不備な点があれば毎年検討を加え、計画書の簡素化に努めます。

町民への周知徹底については概要版を作成し、各戸へ配布し啓蒙啓発を行っていきます。職員の教育については研修やマニュアルを作り、危機管理への意識高揚と緊急応急対策を図ります。

入札制度の改善を

地元業者育成を配慮し、町内業者が優先して入札に参加できる地域条件をつけた一般競争入札制度を原則的に採用してはどうですか。

総務部長 本町では5

000万円以上を一般競争としています。

入札契約制度改革の中で、地元業者育成を配慮し、優先条件を付すとともに、緊急防災に欠かせない地元業者の育成と雇用対策に努めていきます。



これで備えは大丈夫か

「旧ゴミ焼却場の解体工事は」 今秋以降に着工します

桑名広域清掃事業組合で使用していた旧ゴミ焼却場の解体工事の計画と、工事前の地元説明会はもうなっていますか。

町長 解体工事は、今年

の秋以降に着工です。期間は約1年間を予定しています。跡地には、プラスチック圧縮梱包施設を建設する計画でH20年までの継続事業です。

総事業費21億8000万円程です。県の補助はありませんが、国からは焼却炉解体工事に1/3が補助されます。

現在、厚生労働省の関係法令に基づいた施工業者を選定中です。

工程・工事計画等の内容についての説明会は、請負会社の決定後開催する予定と聞いています。

RDF搬入道路は

大仲新田のRDF搬入道路工事の進捗状況を伺います。

町長 県企業庁が管理

する北伊勢工業用水道管路敷で、総延長1350mのうち、670mの間は完成しています。

しかし、現況の有効道路幅では、運搬車両の対面通行が困難であること、市道などの交差点において一般車両との通行に支障が出るので未開放となっています。

今後とも、企業庁と桑名市関係者と引き続き協議を行っていきます。



伊藤守一



伊藤利國

「歩道の建設を早急に」

ようやく着手します

再三要求の六把野地内の県道は、いまだ危険地域で歩道がありません。交通量の多い場所であり、人身事故も発生し大変危険です。早急に県土木に要望を願います。

また、正門前の縦列待機、通学時の二重・三重の隊列下校など、多くの苦情があります。生徒の自転車マナーや安全指導を願います。

町長 昨年度県が事業化し、ようやく工事に着手しました。すでに第一号から60m間の整備は完成しました。本年度は続いて西方向に140m間の施工予定です。残り約130mはH19年度以降ですが、危険地域を優先して施工できるように再度要求します。

教育長 この地区は神

田・三和地区の生徒約90名が利用しています。正門前や通学路の安全指導に努めます。

観光協会に協力を

観光協会が設立されました。空き工場の利用を図り、町の特産物研究場所などに利用してはどうですか。

町長 事業主の考えも

ありますが、観光協会からの協力要請があった段階で、行政としてどのような協力や支援ができるか、検討していきたいと考えています。



あぶないゾー



近藤義憲

「観光協会が発足、町の協力は」 側面から支援します

東員町観光協会が民間主体で発足しましたが、町はどのような協力、支援して頂けますか。

また「西美濃北伊勢観光サミット」が当町で開催されますが、町観光協会はどうか関わりますか。

町長 公共施設の提供、広報誌、観光パンフレットへの掲載、プラムチャットへの掲載、インターネットでの情報発信など側面から支援します。今後は事業展開により協会と協議し進めていこうと考えています。

サミットは、本年、東員町が当番で、農業商工祭（11月12日）当日に開催予定です。会場は勤労者会館、特産品バザールは農業商工祭会場です。この催しは岐阜三重の近隣の4市11町で構成され、行政が主催です。

ドイツ表敬訪問は

町長のドイツ・シエルナツハ表敬訪問と本年の中学生派遣の予定を伺います。

また、シエルナツハ町長、議員、住民7名が来町されましたが、今後は民間も含めた交流と姉妹都市提携の考えはありますか。

町長 9月末訪問予定で調整中です。提携は、ドイツの生徒の来町など交流が盛んになれば考えます。

教育長 生徒16名、引率者も昨年と同じで、9月27日から10月4日です。※他に、役場の組織・人事と町のホームページについても質問しました。



奈良あや子

「検診事業への助成拡大を」 ニーズに沿って検討します

住民の健康増進や生活習慣病、病気の早期発見・治療、増大する医療費の抑制に対処するため、現在もさまざまな検診事業が実施されています。しかし、より精度の高い人間ドック・脳ドック・がんドックなどの検診は有効性が高く評価されていますが、費用が高額なことから検診事業へさらなる助成制度の拡大を提案します。

町長 今後、住民の健康増進のため、ニーズに沿った検診体制をさらに拡充し、受診率の向上に努めます。

広告事業の取り組みを

今、全国の自治体では財源確保や経費削減、職員の意識改革、地域経済の活性化などさまざまな理由から、広告事業を展開しています。いわゆる「地方自治体の広告ビジネス」といわれる取り組みです。封筒・公用車・公共施設・コミュニティバス・広報・ホームページなど自治体のあらゆる資産に民間の広告を掲載し、収入増や経費削減を図るものです。本町でも広告事業に取り組みべきと考えます。

町長 まずは手始めに広報誌への広告協賛を検討しています。発行物や施設への取り込みも最大限活用できるよう考えていきます。
※他に、妊娠手当支給制度と団塊世代対策も質問しました。



雄助 助門

「後手に回った災害復旧は」 早急に検討を行います

H16年9月の台風21号は、大雨洪水警報が発令され、町内では135mmの降水量を記録しました。

町道長深752号線とR365号バイパスが交差する付近の土砂崩壊現場は、いまだに復旧が手つかずで、放置されたままです。その後、侵食が進み、被害はさらに大きくなりつつあります。災害復旧の適用はありませんか。

町長 関係機関と協議は行いましたが、災害の状況から適用は困難でした。さらに施工方法などについて苦慮したため、時間が経過したため、早急に道路排水経路なども含めて検討します。

貸農園の拡大を

町は貸農園として295区画を整備し「JAいなべ」で運営していますが、希望者が多く土地が不足しています。

H17年の法律改正で農業者も貸農園が可能となりました。農家の創意工夫による農業振興地域での貸農園が実現するよう、農地法の現実的な対応として法の弾力的な運用を期待します。

町長 一定の手続きが必要で大変難しいですが、前向きに県と相談しながら進めます。

※他に、三和地区の民間福祉施設についても質問しました。





大崎潤子

「イオンの進出は」

税込を期待します

イオンの三和地区への出店計画が明らかになり、H20年4月のオープンを目指しています。

今回のイオン進出は、規制強化の目前にすり抜けを図るものです。

水田が10町歩つづれ、こうこうと照明をつけて24時間営業をします。住環境の悪化や青少年の非行など、住民の暮らしに深刻な影響を及ぼすと考えます。何よりも、目前は小学校・保育園・幼稚園です。子ども達への影響、特に安全面を心配します。

町長 イオンは出店について、昨年より地権者への説明会を開いています。

利便性の向上、雇用による活性化、町税の増収を期待しています。深夜営業や学校環境などは、

具体策が示された時点で協議を行い情報も提供していきます。雇用については、オープン半年前に募集するようです。

日本農業が危機に

農業に大きな影響を与える「品目横断的経営安

定対策」では、農業を守ることは難しいです。続けたい人、始めたい人を担い手として応援すべきです。

町長 続けたい人だけでは農業生産の向上は図れません。認定農業者で効率を図ることが必要です。



自治会で始まった資源ゴミ回収

「資源ゴミは自主回収で」

取り組みを支援します

ゴミの排出を抑制するために一部の自治会では資源ゴミの自主回収に取り組んでいます。経費削減のためにも全自治会での自主回収を徹底してはいかがですか。

町長 資源ゴミは、収集日を定め、収集はシルバー人材センターなどに委託しています。

4月より笹尾5自治会で古紙類の収集に取り組みでいただいています。該当の自治会には、地域ストックヤードを設置し、管理運営をお願いしていますが、順調に運営されています。

自主回収を徹底することとは経費削減となり、最大限の支援をします。

町内道路の整備を

神田・稲部・三和地区には、車両の通行困難な道路が多くあります。緊急時も含め、道路の整備を検討してはいかがですか。

町長 見通しの悪い交差点や幅員の狭い区間を解消するため、自治会や地権者の協力を得て少しでも安全に通行できるように整備を行っています。本年度からは橋の耐震診断を実施し、補強が必要な場合は改修工事を行い、安心で安全な道づくりに努めます。



川杉美津江



掛布まち子

「自立支援法で深刻な影響が」 必要ならば支援も・・・

障害者自立支援法の深刻な影響がアンケートで浮き彫りになりました。軽減措置のない人は月に約3万円の負担増が発生し、施設は報酬の日払い方式への変更などにより、収入激減で経営が危ぶまれる事態です。町で負担軽減と施設運営への補助を行うべきです。

10月実施の手話通訳派遣などの地域生活支援事業は、ニーズに沿ってきめ細かく対応し、無料または本人所得に基づく応能負担とするべきです。

生活福祉部長 新制度に移行したばかりで影響は完全に把握できません。町事業受託により施設経営の安定化を図っていたら、必要ならば支援も考えます。

町が行う地域生活支援事業の内容については、施設・団体など利用料を含め協議中です。

生かせ教育基本法

教育基本法を全面改定し、平和憲法とのつながりを断ち切り、国家権力が教育内容と方法に無制限に介入できるように変えることが狙われています。現行の教育基本法について見解を伺います。

教育長 戦前の教育の反省から、日本国憲法の精神に則り、民主的で文化的な国家を建設し、世界平和と人類福祉に貢献するために、教育が根本的重要性を有するとして、教育の基本理念を示す重要な法律と考えます。



山口一成

「教育基本法を大切に」

じっくり議論を

教育基本法は60年たっても子どもの宝です。教育の憲法です。勤務評定・一斉学力テスト反対を現場で経験してきた私は、子どもの顔と11条からなる教育基本法を見ながら勤務をしたものです。

特に、第1条「教育の目的」は暗記するほどで、町の先生方が出版した「地域はみんな先生」「たくましい子どもをめざす東員の教育」の本は、現在も脈々と生きています。小中学校学習指導要領(道徳)には、『国を愛する心』『自覚をもって国を愛し』と、もう7年前に記述され学校への指導がなされていますが、通知表には項目もありません。

があります。『命を大切に教育』『戦場に子どもを送らない教育』教育基本法を大切にしたいものです。また、先の県であった市町等教育長会議で話題になったと思いますが、教育長の見解を伺います。

教育長 教育基本法は重要な法律です。改正にあたっては、60年間を総括し、十分な時間をかけて国民的な議論をすべきであると考えます。



この改正は、改憲への後押しをしていく可能性

追跡

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆様にお知らせします。

あの質問は どうなったんや？

空き地の有効利用を

Q 六把野地区の旧シルバー人材センター跡地（教育委員会所管）の有効利用をお願いします。

A 農地との交換を進めていますが、交換後は東員保育園と神田幼稚園の駐車場に有効利用を目指します。

こうなりました

現在は施工も完了し、駐車場に有効利用されています。



下校ボランティア活動は

Q 下校ボランティアの方々の活動をもっと宣伝してください。
中学生の下校時の安全にも、なにか対策を考えてください。

A 小学生の全児童には、防犯ブザーを配布し、下校ボランティアのみなさんには黄色いジャンパーを配布しました。
中学生は、全生徒に防犯ブザーを配布し、先生による巡回パトロールで下校指導を行っています。

こうなりました



黄色い帽子と、黄色いジャンパーで下校する児童を守っています。

開かれた議会をめざして



県自治会館での研修

議会改革

地方分権が急速に進展し、議会や議員の役割と責任がますます重くなってきました。私たち議員はこの自覚に立って、さらなる意識改革と資質向上、そして議会の機能を明確にするため、議会改革に取り込む特別委員会を昨年9月に設置しました。

現在、今年度の活動目

- 標と計画を決めるため、精力的に委員会を開催しています。計画目標は大きく4項目です。
- ①議員の資質向上についての取り組み
 - ②住民に開かれた議会をめざす取り組み
 - ③円滑な議会運営のための取り組み
 - ④その他の取り組み

議員間での討論も

年間計画を立て改革

計画内容は、
①では、議員の基礎研修の実施、講師を招いての学習会の開催、議員間の議論の場を設置などです。

②では、議会をより身近に感じていただけるように、各種団体との懇談会の開催、プラムチャネルの有効活用、議会情報コーナーの設置、議会広報の活用などです。

③では、予算・決算特別委員会設置について調査研究の実施、法改正や各種計画策定などの議会への詳細説明、町の委員選任の紹介など、行政側

との協議を要請することとしました。
④では、委員会研修の再検討、議員定数の検討、政務調査費についてなど、経費削減や住民の皆様の声にどう応えていくのかについて審議してまいります。

議会改革特別委員会では、調査・研修を重ね、住民の皆様信頼される議会として、皆様と協働し、さらに住みよい安心・安全な東員町をつくるため、全議員が一体となって努力してまいります。
ご意見ご要望などお気軽にお寄せください。



公共交通対策調査

「なないろバス」と「まごころバス」

石川県志賀町



能登半島の間部位に位置する志賀町へコミュニティバスの調査研修に行きました。人口約2万5000人で、面積は東員町の10倍以上です。

8路線6台のコミバスが、中心部にある高浜バスターミナルを起点に細かく走っています。「なないろバス」という名称の郊外路線は、100円ですが、市街地循環線の「まごころバス」は、公共性を重視し無料です。通勤客の利用はなく、早朝や夜の時間帯には走っていません。交通弱者で

ある高齢者を対象にしたコミバスです。

また、バス停はどこからでも500メートル以内という基準を定めて、設置しました。

バス時刻表は、各路線別にルートと時刻表を冊子にまとめ、利用者に分かりやすく作成されました。

今後、高齢化が進み、住民福祉サービスとしてのコミュニティバスの利用増加が予想されるとともに、合併した旧富来町への路線延長の有無も課題とのことでした。

福井県勝山市

「えちぜん鉄道」は福井市を始発とする私鉄です。以前は、京福電鉄でしたが、2度の衝突事故で廃線され、バス運行となりました。不自由さを痛感した沿線市町村は、国と県の十分な補助のもと、第三セクター「えちぜん鉄道」を設立し、住民の生活路線として再生させました。

電車には、女性のアテンダントが乗車し、地域の案内や切符・グッズの販売もしていました。アテンダントに限らず、駅員も接客教育が徹底していました。社長を民間

から登用した成果ではないかとのことでした。

北勢線はスピードアップのため、駅の統廃合に重点を置いていましたが、「えちぜん鉄道」では、廃止は無かったとのこと。また、駅前に駐車場を設置したり、回数券・定期券・団体利用の乗客には、助成を行うなどの努力が、乗客増加という結果を生んでいます。

今後、黒字営業となることは間違いないと感じた研修でした。

えちぜん鉄道の再生



笑顔のアテンダント

クイズ 当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございました。

正解は、

問1 26議案

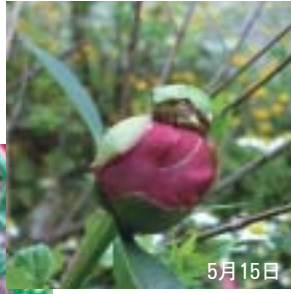
問2 30回

問3 11台

多数の正解者の中から抽選の結果、次の15名の方が当選されました。

中 上 廣田 佳彦様
城山 1 富田 智美様
笹尾西 2 佐倉美智子様

長 深 秦 登久雄様
南 大 社 近藤みつゑ様
鳥 取 岩田 恵理様
城山 1 吉川 正章様
中 上 廣田真理子様
笹尾西 4 井上 英子様
城山 3 松本 秋雄様
鳥 取 岩田 哲也様
大 木 鈴木 裕美様
六 把 野 南部登美子様
城山 3 丸山 和子様
城山 1 森 由香里様
当選された方々には図書カードをお贈りいたします。



5月15日



5月21日

町花(しゃくやく)の大好きなカエル

声

87号の表紙、とてもさわやかです。特に女子の表情が議会だよりを象徴しているようです。

鳥取 男性 53歳

先日オレンジバスに孫と一緒に乗りました。運転手さんがとても親切で感心しました。無料バスの時、ふれあい農園に停留所がありました。今は無いですね。バスに乗って農園に来ていた人は今は、どうしているんだろう？東員駅まで乗るんでしょうか。

笹尾西 女性 63歳

娘が東員町に住む事を決意。三年以内に新築して、奨励金が受けられたらいいのと思っています。

大木 女性

毎回東員町の事がわかりやすく書いてあるのでじっくり読んでいます。最近、子供といっしょにオレンジバスに乗ったのですが…時間が遅れてきたので北勢線に乗り遅れてしまいました。残念だったので…。しかないのかな？

城山 女性 35歳

87号4/7発行号に3/27撮影の写真がとり入れられていて、発行の迅速性がうかがわれました。情報誌は鮮度が命。これからも楽しみに読ませせて頂きます。

城山 女性 42歳

9月議会を 傍聴してみませんか

東員町議会へのご意見やご感想をお寄せください。

詳しくは議会事務局まで

電話 06-2813(直通)

ひざい言

(一)仲間が居て気持ちの若い人 (二)人の世話をし感謝の出来る人 (三)物をよく読みよく書く人 (四)よく笑い感動を忘れない人 (五)趣味の楽しみを持ち旅の好きな人…これはボケない為の五ヶ条だそうだ。(ボケではなく認知症だね)

右の五つを自分に当てはめると、(一)気を委ねる友達がいるか？ (二)人々にそして妻に感謝をしているか？ (三)読み書きをしているか？ (四)良い意味の感情人であるか？ (五)趣味と余暇の利用は？…何ひとつ自分に当てはまる物無し！

こんな自分が一番にボケ(認知症)にかかりやすい人間なのか。

しかし、今の私は健康そのものです。住民の皆様方から議員として「認知」をして頂きました。ボケてる暇なんかありません。五ヶ条を楽しく満喫しながら議員としての職務を全うしていきたいと思っています。

(藤田興一)